

2023 年 第 1 回 VLBI 懇談会役員会 議事録

作成：2023 年 4 月 28 日（金）中川亜紀治 鹿児島大学

1. 本会の開催日時 2023 年 4 月 25 日（火）17：00－18：10

2. 開催形式 Zoom によるオンライン開催 <https://zoom.us/j/99482653879>

3. 参加者確認

出席：中川、赤堀、関戸、小川、米倉、青山、高羽、三澤、藤沢、高村、大木、小林、
本田、秦、新沼

欠席：土居、寺家、今井

4. 議題

（ア）学生幹事の交代について

- ・VLBI 懇談会則「(役員)第 6 条 (3)」に則り、高村美恵子さんから大木愛花さんへの学生幹事交代が承認された。末尾に会則を添付。新旧の学生幹事任期は下記の通り。
- ・高村さん任期：2020 年 4 月－2023 年 3 月
- ・大木さん任期：2023 年 4 月－2023 年 12 月

（イ）2023 年 VLBI 懇談会シンポジウムの開催について

- ・下記の 3 項目(場所、SOC/LOC 両チェア)について本役員会にて了承を得た。
開催場所：新潟大学
SOC チェア：秦和弘さん
LOC チェア：小山翔子さん
- ・いくつかの候補日程が示され、日程の議論を行った。
- ・土日開催に縛られずに、平日開催も候補に入れて日程の検討を進めてもらう。また開催曜日を固定しないことが、長期的には多様な立場の参加者を受け入れることにもつながるとの意見もあった（東アジア SKA-WS：11/6-10、EAVW 上海：11/27-30）
- ・テーマも並行して検討、議論の時間を十分に設けることが望ましい
- ・会場費に使用する V 懇財源はある
- ・研究集会助成への申請について引き続き事務局と作業にあたる
- ・日程が決まったら早めに tennet で共有する

（ウ）国立天文台次期台長候補についてコミュニティで意見交換

- ・次期台長候補の推薦について小林さんの進行で意見交換、資料は末尾に添付
- ・役員会から天文台長候補の推薦は出さない
- ・小林会長から V 懇会員にむけてメールを配信して、V 懇として特定の人を推薦しない事、個人やグループによる推薦は妨げない事をアナウンスする。（本日 18：27 ごろ既に配信済み。）

5. 報告

(ア)事務局作業 (中川)

- ・2022年12月のV懇シンポ前後からの入退会について数を報告した。入会と退会の数はほぼ同じで大きな増減は無い。
- ・現時点でのVLBI懇談会シンポジウム会費合計は約68万円

6. その他

- ・米倉さんより情報共有：

6月1日(木) 野辺山将来計画WS2023がハイブリッドで開催されるとのこと。

新規装置搭載のための説明会の様相ではありますが、対面形式なのでWS終了時間後も将来計画について広く議論できると良い。

米倉さん参加予定。([ryunet:01239], [tennet:22107] 野辺山将来計画ワークショップ 2023 : first circular)

以上

VLBI懇談会 会則

(目的)

第1条

- (1) 本会は、VLBIに関する研究の発展を目指して、国内装置による共同観測・共同利用の組織、国際観測の組織、観測実施のための相互援助VLBI関連計画の検討・推進、情報交換、研究会開催等を行うことを目的とする。

(名称)

第2条

- (1) この会の名称をVLBI懇談会とする。

(所在地)

第3条

- (1) この会の事務所は下記第6条により決定された事務局長の所属する機関の所在地に置くものとする。

(会員)

第4条

- (1) 本会は、VLBI研究に関心を持つ、研究者・技術者が個人の資格で自由に参加する組織である。目的に賛同し、入会を希望する人を会員とする。
- (2) 入会または退会の際には、本会事務局に申し出るものとする。
- (3) 第9条で定める会費を5年以上長期滞納し、会員継続の意思を確認出来ない場合、役員会で協議の上退会とみなすことができる。
- (4) 退会した者が再度入会する際、以前の退会時に未納付の会費がある場合は、それを納付の上で入会するものとする。

(会計年度)

第5条

- (1) 会計年度は1月1日に始まり、12月31日に終了するものとする。

(役員)

第6条

- (1) 総会もしくは、郵便または電子メールなどによる会員の投票で、会長、事務局長、並びに若干名の幹事を選ぶ。

- (2) 役員の任期は、2会計年度とし、再任を妨げないものとする。
- (3) 役員に事故、または、正当な理由があり、任期を残して役員を辞する場合は、後任を役員会の承認により補充することが出来ることとする。

(運営)

第7条

- (1) 年1回総会を開き、活動報告、会計報告を行い、次年度の活動方針、予算等を審議する。
- (2) 会長、事務局長、幹事、会計監査により構成される役員会が、活動方針を決め、運営に当たる。

(役員会)

第8条

- (1) 会長は、会を代表し、役員会を召集する。
- (2) 事務局長は会報発行、会計、役員会準備、総会準備等の事務を担当する。
- (3) 役員会は役員の出席を原則とするが、役員が都合により出席できない場合は役員の委任を受けたものが参加できるものとする。
- (4) 役員会へは、必要に応じ会長の承認の下、オブザーバーとして役員以外のものが参加できるものとする。

(会費)

第9条

- (1) 本会会費は、年間2,000円とする。但し、学生会員は年会費あり(会費1,000円、印刷版集録あり)と年会費無し(会費無し、印刷版集録無し)を選択できるものとする。

(その他)

第10条

- (1) 総会が必要と認めた場合には、本会にワーキンググループを置くことが出来る。
- (2) 本会が必要と認めた国内外の専門家を招聘する場合、本会の予算を招聘費の援助に使用できるものとする。

(会則の改廃)

第11条

- (1) 本会則の改正は総会で行う。

以上

2005年12月9日 2005年度V L B I 懇談会総会において一部改正

2012年度V L B I 懇談会総会において一部改正

2015年12月24日 2015年度V L B I 懇談会総会において一部改正

2019年11月23日 2019年度V L B I 懇談会総会において一部改正

2021年12月5日 2021年度V L B I 懇談会総会において一部改正

運営会議において議論された

次期台長候補者に求められる役割及び資質・能力などについて

2023年3月6日に開催された運営会議において、次期台長に求められる資質・能力についての一般的な議論でまとめたものを以下に示す。

次期台長候補者に求められる役割

● 「国立天文台の基本的役割」をしっかりと実現できる能力

国立天文台の基本的役割

- ・ 天文学及びこれに関連する分野の国際的研究拠点であること
- ・ 大型施設・大型計算機の共同利用等により当該分野の発展に貢献すること
- ・ 先端の開発研究等により新たな学術分野の創出に貢献すること
- ・ 大学共同利用機関として大学院教育をはじめ当該分野の人材育成に努めること
- ・ 当該分野に関する成果・情報提供を通じて、社会に資すること

(参考) 自然科学研究機構 第4期中期目標・中期計画

https://www.mext.go.jp/content/20220330-mxt_hojinka-000021472_102.pdf

次期台長候補者に求められる資質・能力

一般的な観点について

- ・ 天文学コミュニティをリードして、天文学を発展させる能力
- ・ 高潔な人格、職務を遂行できる健康状態
- ・ 優れた学識、天文学全体を俯瞰できる優れた見識
- ・ 強いリーダーシップ、決断力、交渉能力、情報発信の能力
- ・ 天文学の発展のため、多様性を重視した施策を推進できる能力

台内について

- ・ 組織の全体像を理解し、運営する能力
- ・ 適材適所に権限委譲・任命し、執行部等のチームの編成を行うことができる能力
- ・ 組織改編等、時宜に応じた適切な提案や困難な決断ができる力
- ・ 職員の多様性、人格、個性を尊重し、個々の能力を十分に発揮できる環境を構築できる力
- ・ 国立天文台の研究力を強化し人材育成を進める力

台外について

- ・ 文部科学省・自然科学研究機構、大学などの関連機関、天文学を推進する諸団体、他の自然科学

および教育分野との協力関係をしっかりと築ける能力

- 大学共同利用機関としての役割を明確に認識した上で、大学の研究力強化や教育・人材育成について、大学と協調して推進できる能力
- 国立天文台が進めるさまざまな研究や、共同利用装置を使ってコミュニティが推進する研究について、その重要性を積極的かつ的確にアピールできる情報発信能力
- 人事交流活性化を推進するビジョン

国際的な観点について

- グローバルな視点にたった国際的な協力関係を築ける能力
- 現状分析・長期的視野に立脚した国際的施策の立案・実行力
- 諸外国との協力関係・パートナーシップを推進できる能力

国立天文台長選考手続き日程（予定）

2023年3月30日

時 期	機 構	天文台	事 項
2023年 1月30日(月)		運営会議	候補者推薦手続き・日程等の確認
2月～3月	機構長		台長選考委員会委員の選考、委嘱
3月6日(月)		運営会議（1）	<ul style="list-style-type: none"> - 候補者推薦手続き・日程等の確認（再） - タイムスケジュールの確認 - 台長に関する一般的な議論（求められる資質・能力） - 台長候補者推薦受付方法についての議論
（必要に応じて運営会議メール審議）			
3月30日(木)		教授会議	（運営会議（1）と（2）の間）
（必要に応じて運営会議メール審議）			
4月12日(水) 前後から 5月12日(金) まで		運営会議議長	コミュニティ・台内に推薦依頼
5月19日(金)		運営会議（2）	<ul style="list-style-type: none"> - 運営会議（1）の議論を踏まえ、運営会議委員および寄せられた具体的な台長候補者についての議論と、候補者に提出を依頼する書類（推薦されることの諾否を含む）の確認 - 書類提出を依頼する候補者のリスト確定
5～6月頃	台長選考委員会 （1）		<ul style="list-style-type: none"> - 委員長、委員長代理の選出 - 候補者選考手続きについての審議 - 運営会議に対し、候補者の推薦を依頼
6月29日(木)		運営会議（3）	書類選考に基づく議論により、面接する候補者を決定
7月27日(木)		運営会議（4）	<ul style="list-style-type: none"> - 候補者の面接 - 議論・投票により台長選考委員会へ推薦する台長候補者の決定
8～9月頃	台長選考委員会 （2）		<ul style="list-style-type: none"> - 面接での質問事項を検討 - 追加候補者の有無を検討
9～10月頃	台長選考委員会 （3）		<ul style="list-style-type: none"> - 候補者の面接 - 議論・投票により候補者の決定（運営会議に対し、審議結果を通知） - 機構長に対し、候補者を推薦
11月9日(木)	役員会		
11月24日(金)	教育研究評議会		候補者について審議
2024年 4月1日(月)	機構長		次期台長発令

The Schedule of the Selection for the Next Director General (Scheduled)

Date	NINS	NAOJ	To Do
January 30th, 2023		AC*	Confirmation of recommendation procedures and schedule
February - March	President		Selection of SC* members
March 6th		AC* (1)	The 2nd confirmation of recommendation procedures and schedule General discussion on the DG (quality and ability)
E-mail discussion in AC as necessary			
March 30th		FM*	between AC(1) and (2)
E-mail discussion in AC as necessary			
Around April 12th – May 12th		Chairperson of AC	Asking for recommendation in NAOJ and communities.
May 19th		AC* (2)	Detail discussion on candidates based on AC* (1) Check the documents which will be filled out by candidates Make a list of candidates who will be asked to submit documents
May - June	SC* (1)		Selection of the chairperson and acting chairperson Deliberation of selection procedure Ask AC* to recommend candidates
June 29th		AC* (3)	Decide candidates for interview based on a discussion about paper screening
July 27th		AC*(4)	Have an interview Decide the candidate who will be recommended to SC* by discussion and vote
August – September	SC* (2)		Considering questions on interview Confirmation of additional candidates
September – October	SC* (3)		Have an interview Decision of the candidate by discussion and vote (Inform the result to AC*) Recommend the candidate to the president
November 9th, 24th	BC*, EC*		Discussion about the candidate
April 1st, 2024	President		Issue a letter of appointment

* In above schedule, the names of committees are abbreviated as follows:

SC: The Selection Committee for the Director General

AC: The Advisory Committee for Research and Management

BC: The Board of Directors

EC: The Education and Research Council

FM: The Faculty Meeting